

「 2002年7月から世田谷線にICカード乗車券「せたまる」を導入
利用に応じて割引が受けられる企画乗車券「せたまる回数券」も新たに発売 」

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：上條清文）では、2002年7月から世田谷線にICカード乗車券「せたまる」を導入します。ICカード化するのは、世田谷線定期券「せたまる定期券」と、新たに発売する企画乗車券「せたまる回数券」の2種類です。

当社ではこれまで、新形式車両300系の導入や、車内のステップ解消およびホームの嵩上げによる乗降時の段差解消など、世田谷線のリニューアルおよびバリアフリー化をすすめるとともに、お客さまの利便性の一層の向上を図るため、新しい乗車券システムとしてICカードの導入を検討してきました。

今回導入するICカード乗車券「せたまる」は、日本鉄道サイバネティクス協議会が制定しているICカード乗車券規格に準拠した、非接触式のものです。乗車する際は、ICカード乗車券を、車内および駅に設置しているチェッカーに触れさせるだけでよく、係員に乗車券を提示する必要がないため、中間駅での乗車がスムーズになり、世田谷線の利便性が向上します。

また、ICカード化にあわせて導入する企画乗車券「せたまる回数券」は、ICカードの機能を活用した割引乗車券です。割引内容は、1乗車ごとに利用日・時間帯に応じたポイントを付与し、累積ポイント10ポイントにつき1乗車分の運賃を、追加入金（チャージ）時に還元するというものです。

なお導入に先立ち、2002年6月から、世田谷線をご利用いただいているお客さまなどを対象として、システム検証を目的としたモニターテストを実施する予定です。

ICカード乗車券「せたまる」の概要は次のとおりです。

世田谷線ICカード乗車券「せたまる」の概要

カード名称 「せたまる」
世田谷区を走る世田谷線の「せた」と、ご利用のお客様に便利なカードとして「^{まる}」をいただけるようにと、「せたまる」の名称を付けました。
券面デザインについては、別紙をご参照下さい。

対象券種 定期乗車券 愛称「せたまる定期券」
企画乗車券 愛称「せたまる回数券」
現行の紙式の普通回数券、時差回数券、土・休日割引回数券は、従来通り発売します。

ICカード 非接触式（日本鉄道サイバネティクス協議会が制定したICカード乗車券規格に準拠）

デポジット 500円

乗車券の内容

(1)定期乗車券（せたまる定期券）

発売 券種、有効期間、運賃については現行制度の通りとします。
再発行 定期券を紛失した場合は、再発行手数料を収受し再発行を行います。
紛失した定期券は、ICカード管理用サーバに紛失登録することで、使用不可となります。
払戻 使用中止等による払戻の際は、現行制度により計算した払戻額（払戻手数料210円をいただきます。）と、発売時に収受したデポジットを払い戻します。

(2)企画乗車券（せたまる回数券）

サービス 利用日・利用時間帯に応じてポイントを付与します。追加入金（チャージ）時に、累積ポイント10ポイントごとに1乗車分の運賃を還元します。

種類 大人、小児、割引大人、割引小児の4種類を発売します。

	大人	小児	割引大人	割引小児
発売金額 <small>（デポジット500円を含む）</small>	2,000円	1,000円	1,000円	1,000円
1乗車分の運賃	130円	70円	70円	40円

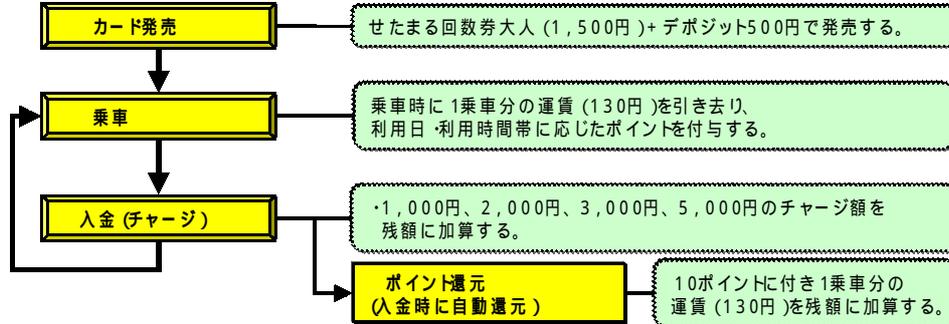
割引大人・割引小児は、障害者割引対象者とその介護者を対象とした乗車券です。

ポイント 利用日・時間帯に応じて付与するポイント数が異なります。
・平日初電～10時、平日16時～終電 1ポイント
・平日10時～16時 2ポイント
・土休日 4ポイント

入金額 追加入金（チャージ）は、以下の単位での入金のみとなります。
1,000円、2,000円、3,000円、5,000円

払 戻 使用中止等による払戻の際は、払戻手数料（210円）を差し引いた残額と、発売時に収受したデポジットとをあわせて払い戻します。

利用の流れ（大人）



発 売 場 所 三軒茶屋、上町、下高井戸の各駅に設置するICカード発売機で発売します。なお「せたまる回数券」への追加入金(チャージ)については、ICカード発売機のほか、車内に設置する車上入金機でも行うことができます。

なお、上町駅のICカード発売機は今秋に設置予定です。

導 入 時 期 2002年7月7日(日)

別紙



「せたまる」券面デザイン(定期券、回数券)

以 上